

「つどいの場 にじ」で 楽しい時間を過ごしませんか？

住民が主体となって運営している、みんなの居場所「つどいの場 にじ」では、住み慣れた地域でいつまでも元気にいきいきと暮らし続けることを目的に、いきいき百歳体操や笑いヨガ、趣味活動、茶話会、昼食会などを行っています。

だれでも気軽に参加することができますが、介護予防が必要な方には、地域包括支援センターが簡易な介護予防計画を作成し、介護予防の支援を行っています。

子どもからお年寄りまで、どなたでも気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。また、一緒に活動していただけるボランティアの方も大募集中です。

白鷹町認知症高齢者
見守りネットワーク

**見守り
支え合い**

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

認知症・介護に関するご相談は
地域包括支援センター Tel.86-0112



- 対象：どなたでも
- 場所：白鷹町大字鮎貝3235「つどいの場 にじ」
- 期日：毎週火曜日と金曜日 10時から12時まで
- 利用料金：1回200円（送迎はありません。）

※内容によって利用料金が変わる場合があります。活動内容、料金については、毎月広報しらたかに掲載します。

【問い合わせ先・事務局】

「支えあう地域づくりなないろの会」

平泉 ☎ 85-0143・橋本 ☎ 85-3676

【担当】白鷹町地域包括支援センター係
☎ 86-0112

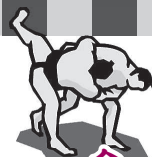
がんばれ！白鷹山

今場所を振り返って
(白鷹山のコメント)

5勝2敗と勝ち越すことはできましたが、まだまだ理想の相撲には遠かった。相撲にも体にも磨きをかけて、来年は更に良い1年になりたいです。

取組	星取	決まり手
1日目	○	送り倒し
4日目	●	肩透かし
5日目	○	押し出し
7日目	○	押し倒し
10日目	○	掬い投げ
12日目	●	寄り切り
14日目	○	押し出し
東幕下十枚目		5勝2敗

大相撲十一月場所(11月10〜24日)



今場所も見事勝ち越し
次も更なる高みを目指して

白鷹山情報
はくみらぎん

地域おこし協力隊通信

— 第45回 —

「農業の楽しさを
実感しました！」

地域おこし協力隊
大津 大介



今年4月から秋野での生活を
始め、いつの間にか雪がちらつ
く季節になりました。農作業も
一段落です。今までは実家の畑
の草取りすらやったことがな
かった自分ですが、一年を通じ
て本当に多くの農作業を経験で
きました。地域の協力活動では、
ぶどうやカボチャ、米の栽培。
特にカボチャは石拾いや暗渠工
事など畑作りからの作業で、土
地の面積が広く大変でしたが良
い勉強になりました。自主活動
では、ジャガイモ、里芋、ネギ、
ミニトマト、きゅうり、ピーマ
ン、万願寺とうがらし、キャベ



最高のお米ができました！

ツ、レタス、カリフラワー、大根
春菊、大豆など、思いつくまま
植えました。畑の土が良いの
でしょう、どれもおいしく育っ
てくれました。育てた野菜は、
鷹山コミセンのイベントや地域
の集まりに提供させてもらっ
たりしています。地域には農業の
プロが多く、通りすがりや立ち
話でもらえる助言は本当に為に
なり感謝しています。有害鳥獣
対策に向けて8月には銃と罠の
狩猟免許を取りました。他にも、
紅花栽培や食品加工を営んでい
る方のお手伝いなど、様々な体
験をさせていただきました。
今年一年の活動を通して、農
業に必要な基礎的な経験や資格
を一通り得ることができたの
で、来年はそれらを活かして楽
しく活動していこうと思ってい
ます！ Kind regards.

町報川柳 — 郷 —

郷の米山盛り茶碗妻肥ゆる	坂戸市 安達 功
カラオケに我が青春の郷ひろみ	鮎貝 植木 英夫
帰郷して精神回復薬ゼロ	荒砥甲 鈴木美貴子
里は今頃穂の黄紅の葉黄金郷	浦安市 鷹山 悠介
この歳になっても郷は想われる	世田谷区 遠藤 八重
郷恋うる年でないのに夢に来る	山口 渡部喜美子
望郷の念もいつしか薄れがち	荒砥乙 保科 努
郷山が色濃く染り便り来る	山口 石川與次衛門
故郷に都会の風が吹いて来た	高岡 安部 健一
存郷の多き我が町宝もの	荒砥乙 木口 とよ
ずんだ餅芋子煮ひきづり郷の味	詠み人知らず
郷土史を繙き偲ぶ祖の偉業	浅立 梅津 太一
我が郷の名木十選に大樺	荒砥乙 五十公野春巳
我もまた八十路すぎても生家は故郷なり	広野 新野智耶子
稲杭の香りただよう郷里の秋	菖蒲 小関 弘
次代へと郷土の宝伝承し	十王 守谷 勝助
古郷は遠くはなれて思いだす	ふじみ野市 村上 桂造
郷土に咲く真心が親心	長井市 鈴木 トミ
枋窪の染める紅色命映え	箕和田 土屋 平敏
故郷に忘れ物した想いあり	箕和田 土屋 敏子
帰ろかな故郷ありて友の顔	十王 松野いせ子
娘に送る郷の季節と親の情	浅立 梅津美千子

次回「忘」十二月二十五日まで／「正」一月二十五日まで（※作品には、ふりがなを振ってください）
白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛